

特定非営利活動法人水圏環境科学研究所

講演会ならびに豊平川ワークショップのお知らせ

講演会ならびにワークショップを開催します。参加ご希望の方は、資料準備のため、水圏環境科学研究所事務室（〒062-0052 札幌市豊平区月寒2条20丁目5番10号 北開水工コンサルタント札幌支店内 090-1383-8798）まで、メール（h-tachibana@suiko.jp、橋 治国）か、お近くの当研究所理事に申し込んでください。

水圏環境科学研究所第四回豊平川ワークショップ

話題提供：辰巳健一（ドーコン）

演題：豊平川水系におけるヒ素化合物の動態

日時：12月3日（土） 18:00~20:00

場所：札幌エルプラザ公共4施設 2F 施設環境研修室2

札幌市北区北8条西3丁目 TEL:011-728-1667

辰巳氏はこれまで定山溪温泉に含まれるヒ素化合物の豊平川流域の分布について調査研究をされてきた。河川流下過程におけるヒ素化合物の動態、流出特性、並びにダム湖や豊平川扇状地でのヒ素蓄積機構についての話題提供をいただく。

水圏環境科学研究所平成28年度第二回講演会

演者：岡田 操（水工リサーチ）

演題：高位泥炭地形成モデル（カレックス・モデル）

～ 高位泥炭地のかたち・その謎のベールをはがす ～

日時：12月10日（土） 15:00~17:00

場所：北海道大学クラーク会館 3階（エントランスホールが2階） 大集会室

札幌市北区北8条西5丁目 Tel : 011-716-2111（代表）

岡田氏は高位泥炭地に見出される独特で多様な微地形パターンの形成過程を説明するためにカレックス・モデルを開発された。湿原の景観が湿原の水環境そのものを象徴していることについてお話しいただく。またモデルの多様な機能を利用すれば湿原環境の保全・修復・再生などに際して定量的な予測・計画の強力な手段となりうることに触れていただく。